

科目名：造形表現		講義・ <u>演習</u>	担当教員名：三浦 恵美子
			実務経験：有
1年次	前期	1単位	<u>選択必修</u> / 必修
授業の到達目標及びテーマ <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊びを豊かに展開するための保育技術を身に付ける。 ・表現の感性や創造性を身に付けると共に、保育に役立てる知識を得ることができる。 ・いろいろな形で表現する経験を積むことで、違う自分の一面を出すことができる。 ・教材の中で「感じる・考える・工夫する」力を身に付ける。 			
授業の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・発達に応じて、身体・造形・言語等に関する知識や技術を、実践・体験より実感できる内容。 ・教材など活用及び作成する技術・教え方・援助などの仕方を基本に進める。 ・造形の中には縫製を含め、造形技術に限らず、生活に必要な経験を行う。 ・「感じる・考える・工夫する」具体的な在り方に触れる。 			
授 業 計 画			
1	造形表現の意義・折り紙において背景を考える。		
2	縫製“用具入れ”		
3	クレヨンについて		
4	はさみ・のりについて		
5	ペーパーサート・折り紙サートについて		
6	時の記念日について・・立体時計		
7	縫製“エプロンの名前つけ・ボタン付け”		
8	絵の具について		
9	壁面構成・囲み壁面について		
10	エプロンシアターについて		
11	七夕について“七夕飾り”		
12	版画について“野菜スタンプ”等		
13	感触遊び“小麦粉粘土”・マーブリング等		
14	紙芝居について		
15	まとめ及び試験		
テキスト：なし			
参考書等	ペーパーサート・エプロンシアター他教本		
評価の方法 各教材に対する取り組み方・提出物等			